

	●前文について	自然環境	伝統・文化・教育	福祉・健康・地域	平和
素々案	<p>私たちのふるさと伊那市は、東に南アルプス、西に中央アルプスの雄大な山々に抱かれ、天竜川と三峰川の流れる豊かな自然のもと、人々は文化の花を咲かせ、歴史を築き、産業を育んできました。</p> <p>私たちは、伊那市民であることに誇りをもち「生きがい」「暮らしがい」「働きがい」のあるまちをつくり、明るく希望に満ちた未来の伊那市を創造するため、ここに市民憲章を定めます。</p>	<p>①美しい(豊かな)風土(風景)を守り、自然と共に栄えるまちにします。</p> <p>②豊かな自然を大切に、環境にやさしい調和のとれたまちづくりをします。</p> <p>③さくら・かえで・らいちょうをシンボルにし、自然を愛し守ります。</p>	<p>①伝統を尊び、教養を高め、新しい文化を育みます。</p> <p>②伝統を重んじ、新しい文化の花を咲かせます。</p> <p>③歴史と文化を大切に、心豊かな人を育みます。</p>	<p>①一人ひとり尊重し、地域の助け合いと思いやりを大切にします。</p> <p>②一人ひとりを尊重し、健康で明るく、思いやりのある人の輪をつくります。</p> <p>③人の繋がりを大切に、心も体も健やかに、明るい家庭をつくります。</p> <p>④一人ひとりが主役になり、心ふれあう、住みよい地域をつくります。</p> <p>⑤心身をきたえ、健康で明るく、生き生きとはたらく喜びを大切にします。</p>	<p>①命の尊さを知り、心も体も健やかに、平和に生きる喜びを大切にします。</p> <p>②平和を愛し、生きる喜びを大切にします。</p>
	<p>行く川の水はさやけく、山なみに星美しき、伊那はまほろば。このまちに生きる喜び、このまちに香る文化を、ともに語らん。このまちの平和を願い、人々の夢を託して、市民憲章。</p>				
	<p>「平和」の語句を入れるのは無理でしょうか。</p> <p>「一、明るく希望に満ち、<u>平和な</u>未来の伊那市を・・・」</p>	<p>伊那市らしさを出すために、私は③を出しましたが、①も好きです。どこの市町村にも合いそうですが。</p>	<p>ロマンチックな表現「文化の花を咲かせます」案を出しましたが、前文(素々案1)が通る場合には、その中に「文化の花」があるので、②は止めた方がいいです。</p> <p>①、③でも可。</p>	<p>ひとつは、②を推しますが、「健康で明るく」は⑤にゆずった方がすっきりします。地域社会のあるべき姿の表現なので。</p> <p>ふたつめは、「前文」の(素々案1)に「働きがい」という語がありますが、本文ではそれ関係は⑤しかありません。本文を5項目にするなら、そのあたりを考えたいです。</p> <p>③と⑤を合わせた私の前に出した案に近いですが、「心身をきたえ、健康で明るい家庭や職場をめざします」</p>	<p>①の中の「心も体も健やかに」は(福祉、健康、地域)にて扱い外した文が私は好きです。</p>
	<p>私たちのふるさと伊那市は、東に南アルプス、西に中央アルプスの雄大な山々に抱かれ、天竜川と三峰川の流れる豊かな自然のもと、人々は歴史を築き、文化の花を咲かせ、産業を育んできました。</p> <p>私たちは、伊那市民であることに誇りをもち、「生きがい」「暮らしがい」「働きがい」のあるまち、明るく希望に満ちた伊那市を創造するために、ここに市民憲章を定めます。</p> <p>・人々は(3行目)歴史を築き・・・が最初のほうがいいのかと思われます。</p> <p>・6行目「まちをつくり」は伊那市を創造する意味に捉えられますので、上記の案を考えさせていただきました。今、これから市民憲章なので、「未来」という文字がなくてもいいかなと思いました。</p> <p>美しい言葉と文章に希望まで見えてくる様な、心に響く前文と思います。</p> <p>前案の前文にくらべ、伊那市の細かい説明は無いけれど、美しい景観も目に浮かんでくる様に思います。</p> <p>また、県内・外に類似も少ない様に思われます。</p> <p>子供たちには説明が要るかと思います。</p>	<p>②の場合は「何と調和のとれたまちか」ということが問われる様に思われます。</p> <p>(案)環境にやさしい美しいまちをつくります。</p> <p>(案)環境にやさしい田園と都市の調和のとれたまちづくりをします。</p> <p>③の場合ですが、シンボルを特定しなくてもいいと思います。「自然」は大きなものから小さな生き物を含めた方がいいのではないのでしょうか。</p>	<p>③の文章ですと、心豊かな人を育む・・・ということ、新しい文化を生み出す息吹まで感じるという意味にならない様に思いますが、「文化を生むまちを作る」か「文化を育み心豊かな人をつくるまち」にするのかにより、それぞれの文書が解釈により生きると思います。</p>	<p>①一人ひとり「を」が入った方がよいと思います。</p> <p>①～⑤まで、それぞれ意味のよくわかる文だと思います。</p>	<p>①の文章は解り易いと思います。</p> <p>②は「平和を愛し」というところを変えさせていただきます</p> <p>(案)平和への願いを高く掲げ、かけがえのない命を大切にします。</p> <p>では、いかがでしょうか。</p> <p>②の平和の意味が、世界の平和も含めての場合ですが。</p>

	<p>十分にねられた文で良いと思いますが、唱和文との関係からすると、もう少し簡潔にしたい。一文が長い気がします。 前回の前文の方がすっきりしていると思います。</p> <p>※検討 2つの前文については、唱和文との関係でどちらの方向にするか、十分話し合いたい。</p> <p>素晴らしい前文だと思います。 他の市町村と異なる詩情豊かな表現だと思います。もう一方と比較し、とてもすっきりしている。 しかし、小中学生には解説文が必要か？</p>	<p>①～③をまとめ ・豊かな自然を愛し(守り)、自然と共に栄えるまちにします。 ※検討 愛しor守りではどうか？ 全体としては、No.1～5の5文が必要だと考えますが、どうか？</p>	<p>①～③をまとめ ・伝統を尊び、新しい文化を心豊かに育みます。</p>	<p>①～⑤を二文でまとめる。 ・一人一人が主役になり、心ふれあう安心安全な地域をつくります。 ・生き生き働き、活力ある産業が育つまちにします。</p>	<p>①、②をまとめ ・健康で明るく平和に生きる喜びを大切にします。</p>
	<p>多くの委員の意見を集約しており、平易で誰にでも解り易く明確ですので良いと思いますが、文章的な面について識者の意見を聞くことが必要と思います。</p> <p>詩情豊かであるが前文としては素々案①が誰にでも解り易く明確ですので、素々案①を支持します。</p>	<p>①案支持 美しい風土を守り、自然と共に栄えるまちにします</p>	<p>①案支持(原文の通り)</p>	<p>②案支持(原文の通り)</p>	<p>①案支持であるが、 命の尊さを知り、<u>心も体も健やかに</u>、平和に生きる喜びを大切にします。 前段で健康項目があるので削除</p>
	<p>とても素的な前文だと思います。 <span style="float: right;">他の市町村</span> 村にはない簡潔で目を引く文章だと思いますが、私は先の前文の表現のほうが好きです。</p>	<p>②が好きです。</p>	<p>③が好きです。</p>	<p>⑤が好きです。</p>	<p>①が好きです。</p>
	<p>伊那市民であることに誇りをもち「生きがい」「暮らしがい」「働きがい」のあるまちをつくり、明るく希望に満ちた未来の伊那市を創造するため、ここに市民憲章を定めます。 <span style="float: right;">素案2</span> 言葉が美しく個性があって、これがいいと思います。</p>	<p>ていねい過ぎて唱和しにくい</p>	<p>普遍的でいちばん良いと思います。(時代が変わっても、地域が違って、伊那市民共通)</p>	<p>長すぎる。具体的すぎる。</p>	<p>やや抽象的。どこにでもありそうな文章。</p>

	<p>基本的には良いと思いますが、さらに短く、簡潔にしてはどうかと思い、数カ所字句を削りました。  <del>東に</del> 西 歴史を築き 「生きがい」 未来の</p>	<p>美しい風景(景観)を守り、環境(自然)にやさしいまちづくりをします。</p>	<p>③が良い</p>	<p>⑤が良い</p>	<p>項目自体なくて良いと思う。</p>
	<p>A配列順序の変更 「・・・人々は歴史を築き、産業を育て、文化の花を咲かせてきました。・・・」人間の創造してきた全ての営みは、その時その場所で意味がありそれらは広く文化ととらえられている。歴史も産業も文化のその内の一分野と考えたい。包括する文化は後に持ってきたい。                  B配列順序の変更「・・・「暮らしがい」「働きがい」「生きがい」のある・・・」暮らしがいにはお互いの協労と生活の姿が、働きがいには生活に直結する実学精神のイメージが、生きがいには未来夢を追うイメージがある。未来夢は最後に持っていきたい。                  A加筆 「・・・このまちの薫る歴史・文化を、ともに語り伝えん。・・・、市民憲章制定。」                  * 香る、は人工的イメージが強いので、人間界も自然界も包めたイメージの薫るにしたい。                  * 未来に伝えるイメージを加えたいので・・・城下町高遠というキーワードを生かして・・・歴史・・・を加えて・・・語り伝えん・・・としたい。                  * 最後に市民憲章だけだと物足りないので・・・制定。・・・で締めたらどうか。全体としてリズム感があり、固くなく無くないと思います。</p>	<p>よいと思われるものについて加筆しました。縦軸(時間的経過・歴史の広がり)、横軸(平面的な広がり・現代の地理的面比較)、人間の内面への働きかけ等バランスを考慮したいですね。                  *美しく豊かな風土を守り、自然とともに栄えるまちづくりをします。                  *歴史と伝統文化を学び、夢を持った心豊かな人を育みます。                  *心身をきたえ、健康で明るく、生き生きと働くまちをつくりまします。一人ひとりを尊重し、思いやりのあるまちをつくりまします。                  *命の尊さを知り、平和に生きる喜びを大切にします。                  *さくら・かえで・らいちようをシンボルとし、自然を大切にします。</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に表現されていて、大変わかりやすい内容でまとめていると思います。</li> <li>・「暮らしがい」という言葉が気になります。</li> <li>『・・・「生きがい」「働きがい」のある住みよいまちをつくり・・・』としてはとれます。</li> <li>・伊那市を美しく表現されていて、心が安らぐ思いです。</li> <li>・短歌形式は大変興味深いです。</li> <li>・前文として、市民の皆さまに受け入れていただけるかが心配です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③を推奨いたします。</li> <li>・伊那市の花・木・鳥を明示することにより、認知度を高めることができ、市民が保護・育成に努めていくものがわかり、自然・環境を守っていく内容だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③を推奨します。</li> <li>・歴史と<u>伝統</u>、文化を大切にし、心豊かな人を育みます。</li> <li>③に「<u>伝統</u>」を加え、意味あいを厚くし、「<u>尊び</u>」「<u>重んじ</u>」という言葉よりわかり易い「大切にし」という言葉を用い、「心豊かな人」という言葉がとてもよいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②を推奨いたします。</li> <li>私の思い(考え)が全て入っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・命の尊さを知り、平和に生きる喜びを大切にします。</li> <li>「心も体も健やかに」は割愛してもよいと思います。</li> </ul>
	<p>上記、素々案でよろしいかと存じます。                  P1の案でよろしいかと存じます。</p>	<p>②の素々案でよろしいかと存じます。</p>	<p>③の素々案でよろしいかと存じます。</p>	<p>③と④を組み合わせた案はいかがでしょうか。</p>	<p>②の素々案でよろしいかと存じます。</p>